

消火技術を競う

上三川町防団夏季点検・消防操法大会

6月24日、富士山公園グラウンドで上三川町消防団夏季点検及び第55回消防操法大会が開催されました。

消防団員の消火技術の向上と士気の高揚を図り、併せて、地域防災体制の確立を目的に毎年実施しています。

今回の操法大会では、ポンプ車の部で第1分団第1部が、小型ポンプの部で第2分団4部が優勝しました。



ポンプ車の部優勝 第1分団第1部



小型ポンプの部優勝 第2分団第4部

成績

ポンプ車の部

優勝：第1分団第1部
準優勝：第1分団第3部
第3位：第3分団第2部

小型ポンプの部

優勝：第2分団第4部
準優勝：第1分団第4部

優秀選手

ポンプ車の部

指揮者：余川 浩史 第1分団第1部
1番員：松本 光広 第1分団第3部
2番員：長谷川 修 第1分団第3部
3番員：川俣 陽介 第3分団第1部
4番員：坂入 良輔 第1分団第3部

小型ポンプの部

指揮者：平石 克也 第2分団第4部
1番員：鶴見 祥寿 第1分団第4部
2番員：中里 正徳 第3分団第4部
3番員：鶴見 和栄 第3分団第4部



初期消火ありがとうございます

初期消火の功績を称えて

町感謝状・石橋地区消防組合表彰

5月25日に町内で発生した住宅火災において、馬場秀彦さん、馬場達郎さん、大島フミ子さん、武藤直行さん、保坂昌宏さんから5名が初期消火活動に尽力されました。この初期消火がなければ、火災が拡大しさらなる被害へと発展してしまったかもしれません。

この功績を称え、6月24日に行われた消防団夏季点検時に表彰式が行われました。

第16回世界陸上競技選手権大会出場決定!!

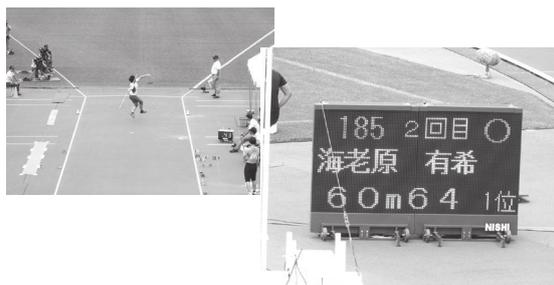
上三川町名誉町民の海老原有希選手が、6月23日(金)～25日(日)に大阪市のヤンマースタジアム長居において開催された“第101回日本陸上競技選手権大会”に出場しました。

後援会応援団の声援のもと大会2日目の女子やり投げ決勝に登場した海老原選手は、60m64cmの記録で見事優勝を飾りました。

また、海老原選手は、7月9日(日)札幌市の厚別公園競技場にて行われた、“第30回南部忠平記念陸上競技大会”の女子やり投げ決勝にも出場し、世界陸上の参加標準記録61.40mを超える61.95mの大会新記録で、5大会ぶり3度目の優勝を飾りました。

この結果、8月4日(金)に開幕する「世界陸上2017 / ロンドン大会」に日本代表選手として出場します。

世界に挑む海老原選手に皆様の熱い応援をお願いします!



随時会員募集中!!

★海老原有希選手上三川町後援会★

○年会費

一口(1,000円/個人・団体)からご入会いただけます。

○特典

日本陸上選手権(6月)をはじめとする各大会応援ツアーにご参加いただけます。

また、毎年会報誌をお届けします。

○申込み方法

入会申込書に必要事項をご記入いただき、事務局窓口へお持ちください。

▶申込・問い合わせ先＝

海老原有希選手上三川町後援会事務局

(上三川町教育委員会生涯学習課スポーツ係)

☎569170

青少年を非行から守ろう!

社会を明るくする運動

7月3日、社会を明るくする運動推進委員会主催による内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われ、同日、「街頭啓発」を町内のスーパーマーケット、石橋駅東口にて実施しました。

関係各団体から約100名が参加し、更生保護女性会員による手づくりの雑巾などを配付して、非行防止等と呼びかけました。また、7月10・11・13日には、町内各所で「ミニ集会」を開催。警察官による講話、参加者によるフリートーク等が行われました。



伝達式の様子

楽しく隊・創年倶楽部運営ボランティア養成講座が終了しました。

～地域の「居場所」をサポートします～

いつまでも住み慣れた地域でいきいきと過ごせるような地域づくりとして、ふれあいきいきサロンやミニサロン、創年倶楽部などの地域の居場所の運営をサポートする楽しく隊・創年倶楽部運営ボランティアの養成講座が6月29日に終了しました。10名の方が修了され、閉講式には町長から修了証を授与されました。今後は、地域の居場所のサポートとして、地域の皆さまと一緒に活動予定です。



皆さんこれからよろしくお願いします



きれいに咲かせてね

心にもきれいな花を咲かせよう

6月22日に人権擁護委員が坂上小学を訪れ「人権の花」贈呈式が行われました。「人権の花」運動は、児童が協力して花を育てることで、思いやりの心を育て人権への理解を深めることを目的としています。人権擁護委員からは「思いやりの気持ちを持ち、皆さんの心にも花を咲かせてください」と児童へメッセージが伝えられました。

日産ゲストホールにて宇宙アサガオ植栽

6月3日、北小の児童27名が日産自動車栃木工場のゲストホールに宇宙アサガオを植えました。

このアサガオは平成26年に宇宙飛行士の山崎直子さんが宇宙から持ち帰った種を代々育てているもので、地域の緑化活動の一環として行われています。

参加した児童たちは7月頃に咲くアサガオの花を楽しみにしていました。



今から花が楽しみ

まひん

善意銀行（敬称略）

・五家英子と楽しく踊ろう会
上三川支部

車いす1台（第9回）

・上三川町文化財保護ボランティア
団体連絡協議会

844円（第4回）

・吉澤啓子

730円（第68回）



福美ちゃん

「まひん」の使い方

みなさまからいただいた寄付金（まひんごっこ）は、上三川町社会福祉協議会が実施する次のような各種の地域福祉活動に充てられています。

- ・子供の遊び場（児童公園）の遊具設置、補修
- ・タクシー料金助成事業
- ・全国で発生する災害の義援金など

皆さんの温かいまひんごっこ、
あしがうんぱくまひん。

上三川町社会福祉協議会